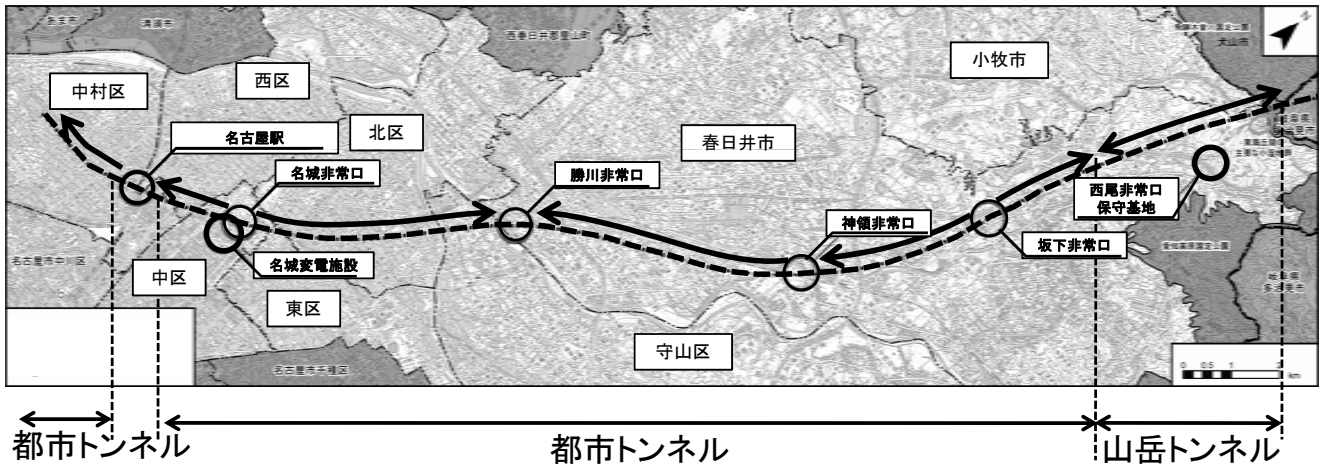


トンネルの掘削方向



1

勝川非常口周辺の工事車両ルート

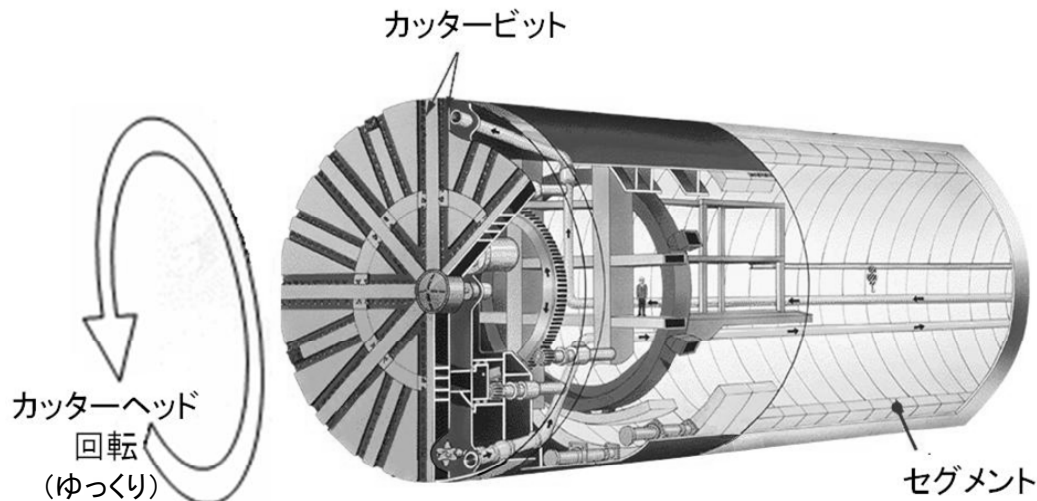
※工事計画は現時点の計画であり、変更の可能性があります



2

大深度トンネルの施工における騒音・振動

- 地下鉄桜通線などの数多くの実績があるシールド工法は鋼製の筒(シールド機)に守られる中をカッターがゆっくり回転し、土を削りながら掘り進める方法です。
- シールド工法については、大深度区間のトンネルにおいて、これまでの施工事例よりも更に深い地盤を通過することから、騒音や振動への影響はありません。



シールドの概要

3

環境保全の取り組み(工事用車両の運行)・山梨実験線の実施例

・交通誘導員による誘導



・荷台に防塵シートの設置、散水
・車両出入り口、周辺道路の散水
・タイヤの洗浄



・道路の洗浄



・工事車両表示の徹底



・工事従事者への講習・指導

・定期的な車両の点検、整備

・法定速度の遵守、エコドライブの徹底

4